

# 高校生のための心理学講座

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか？「こころ」の中で考えていることがわかってしまうちょっと怖いもの、あるいは神秘的で怪しげなもの、と考えている人が多いのではないのでしょうか。本講座では、このような「心理学」への誤解を解き、「心理学は実証に基づく科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。「高校生」と「高校の先生方」を主な対象として開講いたしますが、心理学に興味をお持ちの一般の方にもご参加いただけます。多くのご参加をお待ちしております。

2019年 8月10日(土)

開場(受付開始)時間 10:00

開始(着席)時間 10:25

終了時間 17:00

参加費無料・事前申込制  
定員150名(先着順)

広島国際大学

広島キャンパス 400教室

JR広島駅南口から徒歩約10分。

<http://www.hirokoku-u.ac.jp/access/hiroshima.html>

・筆記用具を持参ください。上靴は必要ありません。

・昼食は教室もしくは15Fのカフェで食べることができます。ただし学内の食堂・売店は営業していません。近隣にはコンビニエンスストアなどがあります。

◆ 企画者：田中 秀樹・西村 太志（広島国際大学） / 司会：森田 麻登・田中 秀樹（広島国際大学）

10:30-11:30 社会心理学	西村 太志 (広島国際大学)	人間は、ひとりでは生きていけない動物であるとも言われます。我々は様々な「つながり」を求め、また「つながり」から様々な影響を受けます。特に友人関係や恋愛関係、家族関係は、「つながり」を考える上で重要な要素です。社会心理学の研究や知見から、「つながり」を多面的に考えます。
11:40-12:40 臨床心理学	首藤 祐介 (広島国際大学)	臨床心理学はこころや行動の問題を抱える人を支援するとともに、問題を予防するための心理学です。「心理学」と聞いて、臨床心理士の活動を思い浮かべる人も多いですが、実際の支援についてはよく知られていません。どうしてこころや行動の問題が起きるのか、どのように援助するのかを例に、この学問の面白さを紹介します。
13:30-14:30 感情心理学	藤原 裕弥 (安田女子大学)	喜怒哀楽…私たちに備わる多様な感情は、いつ、何のために獲得されたのでしょうか。また、時に悩みやストレスのもととなる感情は、本当に必要なものなのでしょうか。心理学における感情研究を通じてこれらの問いについて考えるとともに、感情研究の成果が私たちの日常にどのように役立てられているか紹介します。
14:40-15:40 捜査心理学	大杉 朱美 (福山大学)	人の記憶を調べるポリグラフ検査、正しい情報を引き出す取調べ手法、膨大な情報を分析して犯人に迫るプロファイリング等、実際の犯罪捜査に活かされる心理学について、その実態を元「科捜研の女」がわかりやすく解説します。研究から得られた知見や仮想事例も合わせて、心理学がいかに犯罪に立ち向かうかをご紹介します。
15:50-16:50 健康・医療心理学	古満 伊里 (広島修道大学)	「笑う門には福来る」「早起きは三文の得」などのことわざは、先人が日常生活を送る中で作り出してきたものです。しかもそこには、私たちの健康を促進する科学的根拠が存在します。今さらながら先人の知恵には驚かばかりです。本講義では健康・医療心理学の立場から、これらふたつのことわざを心理学の実験データを基に解説します。

## ● 参加申し込み方法（事前申込制） ●

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「大学(会場)」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、高等学校名、学年もしくは職名、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

- ・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各高校生講座、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ・お知らせいただいた個人情報、受付の目的のみに利用いたします。

